

精緻にして
透徹したピアノニズム

牛田

ピアノ・リサイタル

Tomoharu Ushida
Piano Recital

矢口
智
大

PROGRAM

ショパン:

Chopin:

アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ Op.22

Andante Spianato et Grande polonaise brillante, Op.22

バラード 第1番～第4番 Op.23 / Op.38 / Op.47 / Op.52

Ballade No.1 - No.4, Op.23 / Op.38 / Op.47 / Op.52

ほか

2025.

1/19(日) 14:00開演
13:20開場(終演予定 16:00)

横浜みなとみらいホール

みなとみらい線「みなとみらい」駅 中央改札 徒歩約3分

2:00p.m., Sunday, January 19, 2025 at Yokohama Minato Mirai Hall

S席¥7,000 A席¥6,000 B席¥5,000 (税込)

※料金には消費税が含まれています。 ※特別割引チケットにつきましては裏面をご覧ください。

※先行販売等で満席になった席種は、以降販売されない場合がございます。

〈お問合せ・お申込〉

ジャパン・アーツぴあ

0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

◎神奈川芸術協会 045-453-5080 kanagawa-geikyo.com

◎横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000

◎チケットぴあ t.pia.jp 〈Pコード:275-980〉

◎イープラス eplus.jp ◎ローソンチケット l-tike.com 〈Lコード:34117〉

主催:ジャパン・アーツ 協力:横浜みなとみらいホール

一般発売
9/7(土)10:00～

ジャパン・アーツぴあ
オンラインチケット先行発売
8/31(土)10:00～

牛田智大の演奏を私が初めて聴いたのは、彼が10歳にも満たない頃のことである。公開レッスンで、彼の丁寧な打鍵から生み出されるのびやかな音楽が印象的であった。その後、小学6年生で出場したショパン国際ピアノコンクールin Asiaでは、ショパンのコンチェルトを演奏。最高位を受賞したその音楽は、彼の未来を予見させた。柔軟でみずみずしい感性にあふれ、同時につねに音楽に冷静なまなごしを向け、作品を構築的にとらえた演奏に、人々は驚きを覚えた。

牛田は、2024年でデビュー13年目。昨年は、一夜にラフマニノフのコンチェルト2曲に挑み、作品に秘められた情感を見事に引き出していた。また、今後の彼の重要なレパートリーになると思われるドイツ・ロマン派の作品によるリサイタルを開催し、新たなステージを切り開いた。

一方で、ショパンの演奏にも取り組み続ける。最新のアルバムもショパンで、彼の晩年の作品を収録。楽譜を深く読み解き、スティックに作品の核心へと迫る姿勢が心に残る。ショパンについて、牛田は、かつてのインタビューで「子どものころから

自分にとって最も共感できる存在」と語っていた。また、作品に対するイメージについては「(初めてショパンを弾いた幼い頃から) 現在に至るまでずっと“難しい”と感じています。ピアニストとして持ちうるすべてのテクニックと頭脳を総動員しなければ、楽譜を理想的な形で再現することができず、それに加えて即興性や遊び心といった“センス”も要求されます」と述べている。

2025年1月の横浜でのリサイタルは、ショパンをメインとしたプログラムである。リサイタルにおいて特に注目されるのは、バラード全曲の演奏。この4曲には、ソナタやノクターンなど、ショパンの表現のさまざまな側面がみられ、彼の中期の創作における真髓が凝縮されているといってもよい。

現在はポーランドでも学び、自身の音楽のさらなる研鑽に努めている。このプログラムを通して、牛田は作品に鮮やかな息吹を注ぎ、ショパン解釈の新境地とともに、彼のピアニストとしての大きな成長を示してくれることだろう。

———道下京子(音楽評論家)



PROFILE

牛田智大(ピアノ) Tomoharu Ushida, Piano

2018年第10回浜松国際ピアノコンクールにて第2位、併せてワルシャワ市長賞および聴衆賞を受賞。2019年第29回出光音楽賞受賞。

1999年福島県いわき市生まれ。2011年「題名のない音楽会」に出演すると瞬く間に注目を浴び、翌12年に日本人のクラシックピアニストとして最年少12歳でユニバーサル ミュージックよりCDデビュー。2015年「愛の喜び」以降、2016年「展覧会の絵」、2019年「ショパン:バラード第1番、24の前奏曲」、2022年「ショパン・リサイタル2022」とリリースしたCDは続けてレコード芸術特選盤に選ばれている。

シュテファン・ヴラダー指揮ウィーン室内管(2014年)、ミハイル・プレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管(2015年/2018年)、小林研一郎指揮ハンガリー国立フィル(2016年)、ヤツェク・カスプシク指揮ワルシャワ・フィル(2018年)、トマーシュ・ブラウネル指揮プラハ響(2024年)の各日本公演のソリストを務めたほか、全国各地の演奏会で活躍。その音楽性を高く評価され、海外の演奏会に招かれるなど活動の場を広げている。2024年には自身初となる室内楽プロジェクトを展開しており、新たな挑戦が大きな注目を浴びている。

ローム ミュージック ファンデーション2023年度奨学生。江副記念リクルート財団第53回奨学生。

《特別割引チケットのお知らせ》

ジャパン・アーツぴあコールセンター、ジャパン・アーツぴあオンラインチケット、神奈川芸術協会にて受付

◎シニア割引(公演当日65歳以上):S席を¥6,300、A席を¥5,400でお求めいただけます。

◎学生割引(社会人学生を除く公演当日25歳までの学生):各席種半額にてお求めいただけます。残席がある場合に限り、12月19日(木)10:00より受付を開始します。当日は学生証を提示のうえご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツぴあコールセンターのみで受付)

《次のことをあらかじめご了承のうえ、チケットをお求めください》①やむを得ない事情により、曲順・曲目等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、チケット購入後のキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。開演時間に遅れますと、長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕をもってお越しください。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。なお、就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売はトラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

×(Twitter) @japan_arts